



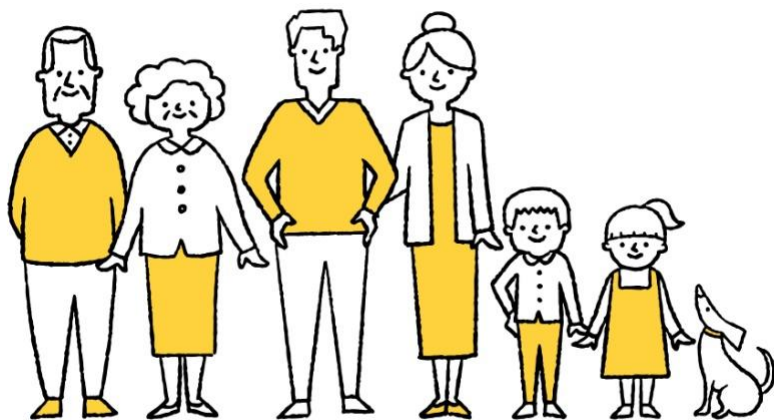
コープあおもりの取り組み報告

生活協同組合コープあもり 組合員活動部 加藤るみ

生活協同組合コープあおもり概要

基本理念

私たちは、協同・助け合いの精神と民主的運営を大切にし、安全・安心な商品の供給をはじめとする事業と運動を通して、人間らしい豊かなくらしと、平和で住みよい地域社会づくりに貢献します。



行動指針

誠実・公開

偽りのない事業運営
と情報の透明性

社会的責任

地域社会への貢献と
環境への配慮

他人への配慮

組合員、地域の人々、そし
て働く仲間への思いやり

161,337人

組合員数

くらしを支えるネットワーク



40市町村

見守り協定

青森県内全市町村と提携

1976年設立

1993年 3市民生協合併
2010年 弘南生協合併
新生コープあおもり

供給高

185億9,265万円



出資金

40億8,642万円

2026年3月20日現在

高齢者見守り協定

配達ネットワークを活かし、日常の異変を察知。全40市町村や社会福祉協議会と連携し、住み慣れた地域での安全な暮らしをサポート。

青森県 全40市町村と協定締結

食のセーフティネット

「子ども宅食」への商品提供や、古紙リサイクルを通じた「子ども食堂応援キャンペーン」など、次世代の命と健康を守る活動

認知症サポーター養成

職員の「キャラバン・メイト」養成研修を実施。組合員と共に地域の見守り力を強化

事業紹介

宅配 お買い物を優しくサポート

毎週お届けするカタログには、食料品から雑貨、衣服に至るまで幅広い商品を取りそろえています。青森県内にある7つのセンターからご自宅や職場にお届けしています。

コープ配食サービス

健康に配慮した手作りのお弁当をお届けするサービスです。配食スタッフが声かけをしながら配達することで、見守り活動につながっています。



店舗

地域に密着したくらしに役立つお店
コープ商品及び地元の商品を大切にしながら、地域に密着したお店づくりに取り組んでいます。

CO・OP共済

CO・OP共済は組合員の「もしも！」に備えて、みんなでお金を出し合って運営する共済です。組合員のくらしに必要な保障を、より手軽な掛金で事故や病気、けが、災害などが保障されます。

CO・OP共済の加入者	75,523人
共済給付件数	8,215件
共済給付金	5億7,965万円



生協灯油

コープ葬「まごころ」

社会的貢献活動

社会的貢献活動

くらしを守り、住みよい地域づくりをすすめます。
子どもやお年寄りを大切に作る地域づくりをすすめます。

コープフードバンク

● 「お取引先から無償提供を受けた賞味期限が少ない食品」や「コープあおもりの宅配事業で必要分を除いた残りの農産品」などを、社会福祉協議会を通じて青森県内の食糧支援を必要としている団体及び個人に対して無償で提供しています。

2025年度は延べ76件、
3,564kgの物品提供を行いました。



出荷時の農産品



社会福祉法人の受け取り、仕分け風景

社会的貢献活動

くらしを守り、住みよい地域づくりをすすめます。
子どもやお年寄りを大切に作る地域づくりをすすめます。

コープあおもりフードサポート

●コープあおもりが行う「フードサポート」は、青森県社会福祉協議会が実施する「青森しあわせネットワーク」の活動を通じて、支援が必要な生活困窮者等に対し、食品等を提供して支援するものです。

宅配

組合員が一口100円から募金します。
寄付する商品にあてる募金を
受け付け、その資金で調達した
商品を寄付する取り組みです。
25年度 77,800円

店舗

寄付する商品を店舗で購入し、
その商品を店舗で受け付けする
取り組みです。偶数月の1日に
コープあおもり全店で実施しま
した。



社会的貢献活動

くらしを守り、住みよい地域づくりをすすめます。
子どもやお年寄りを大切に作る地域づくりをすすめます。

子ども宅食おすそわけ便

●社会に孤立しがちな子育て家庭を支援するため、青森県社会福祉協議会が青森県で初めてとなる「子ども宅食」を八戸市、三沢市、五所川原市、青森市の4地域で開催しています。

コープあおもりは青森県社会福祉協議会が指定する県内各地域の「子ども宅食おすそわけ便」に対して定期的に無償で食品等を提供しています。



社会的貢献活動

くらしを守り、住みよい地域づくりをすすめます。
子どもやお年寄りを大切に作る地域づくりをすすめます。

「古紙リサイクルで笑顔！子ども食堂応援キャンペーン」

古紙リサイクルで笑顔！
子ども食堂
応援
キャンペーン

実施期間: 2025年1月21日~2月20日

お客様がお持ちいただいた古紙量 1kgにつき、2円を県内の子ども食堂に寄付するキャンペーン実施中です。

エコ・ステとは・・・新聞や雑誌、雑誌（電子版や封筒など）、段ボールを持ち込み、重量に応じたポイントを貯めてお得にお買物が出来る古紙回収ステーションのことです。

COOP AOMORI
COOP 青森県民生協 ITOKU 伸和産業

コープあおもり、青森県民生活協同組合、株式会社伊徳、株式会社伸和産業の4組織が合同で各店舗に設置している「古紙回収ステーションエコ・ステ」に集まった古紙を、回収量に応じて子ども食堂へ寄付する取り組み「古紙リサイクルで笑顔！子ども食堂応援キャンペーン」を実施しました。

寄付金は古紙1kgあたり2円のうち1円を各店舗、1円を伸和産業が負担、青森県社会福祉協議会を通じて県内の子ども食堂へ寄付しました。

取り組み結果

COOPあおもり全店舗	総投入量	46,633kg
「子ども食堂」への寄付金		46,633円
キャンペーン全体での「子ども食堂」への寄付金		287,920円

社会的貢献活動

くらしを守り、住みよい地域づくりをすすめます。
子どもやお年寄りを大切にする地域づくりをすすめます。

「はじめてばこ」のお届け

Apple Birth Campaign

RAB青森放送の「Apple Birth Campaign」に協賛し、青森県内で1年間に赤ちゃんが生まれ、応募のあったご家庭に「はじめてばこ」をお届けしました。

2025年は2026年3月20日現在で2,066人の応募をいただきました。



サニタリードライブ

生理用品の購入が難しい方への支援を目的に、家庭からの持ち込みや店舗で購入したものを寄付していただき、労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団八戸・階上地域福祉事業所・八戸市社会福祉協議会・五所川原社会福祉協議会を通して無償で提供しました。また、宅配で八戸地域と五所川原地域で組合員に呼びかけて生理用品や介護用品の寄付を集めてそれぞれの社会福祉協議会へ寄贈しました。



社会的貢献活動

くらしを守り、住みよい地域づくりをすすめます。
子どもやお年寄りを大切に作る地域づくりをすすめます。

あおもりまるごと健康チャレンジ

幅広い世代に生活習慣改善の取り組みを広げることが目的に「あおもりまるごと健康チャレンジ2025」に取り組みました。
体組成測定時の声かけや各地域で家族参加を呼びかけました。
また、青森市の小学校2校が夏休みに取り組むなど参加が広がり、2,755人の参加がありました。



短命県
返上！

あおもりまるごと健康チャレンジ2024

参加費 無料

誰でも参加OK

短命県返上!

チャレンジして健康を改善すると地域がもてるのだ!

「あおもりまるごと健康チャレンジ」は、CO・OP共済健康づくり支援企業より助成を受けています。

お子さんと一緒に! 家族みんなで! お友だちやグループで! 職場の仲間と!

生活習慣を見直して気軽に健康づくりができました!

30日以上継続チャレンジ

申込み 9/20
結果報告 12/10

2023年度は6,649人のお申込、うち5,959人から結果報告がありました。

チャレンジ8コース

A 運動

- ウォーキング・テレビ体操
- ラジオ体操・外で遊ぶ
- ロコモ体操・ストレッチ
- 自転車・毎日よく歩く
- 近所には車で行くが歩く

B 食生活

- 毎日朝ごはんをきちんと!
- すこしお(毎日1日6食未満)
- 野菜たっぷり
- 朝食はしっかり、夕食は軽く
- 朝食・おやつを食べすぎない
- さらいなものもがんばって食べる

C お口の健康

- 1日1回はしっかり歯みがき
- よくかんで食べる
- あいうべ体操

D 脳いきいき

- 折り紙・読書・脳トレ
- 曹洞・クイズ・パズル
- おしゃべり
- 日記・数独
- 週1日は休養

E 禁煙・節酒

- 禁煙に挑戦!
- 飲酒本数を減らす
- 飲まない日をつくる
- 飲まない日を作る
- ※1日の目標: お酒1き/ビール500ml

F くすり薬帳

- はやね・はやおき
- スマホは見る1時間前まで
- 毎日の時刻に就寝
- 寝る前に飲食しない
- おそくまでテレビをみない
- 1日7~8時間の睡眠

G 健康管理

- 1日1回は検量計に載ろう
- 血圧測定・体重管理
- 健康チェックに参加する
- 楽な会話、職員はとらない
- 手洗いとうがいをしっかり!

H マイチャレンジ

- カラオケ・楽器の演奏
- 週に1日ノーカーデー
- 趣味やリラックスの時間をつくる
- ゲームの時間を決める
- 家のついでにする

あいうべ体操

「あいうべ」を1セットとして、10回行います。これを毎日2回、合計20回を目標にしましょう。声や舌が動くようになります。室内が静かです。

あ: 口の奥が膨らむように口を大きく開く
い: 舌が膨らむように口を横に広げる
う: 舌を上げて口を閉じると同時に舌を縮める
べ: 舌を押し出して口を閉じます

社会的貢献活動

くらしを守り、住みよい地域づくりをすすめます。
子どもやお年寄りを大切に作る地域づくりをすすめます。

災害復興支援

「令和6年能登半島地震」の被災地支援に東北7つの生協と連携して取り組みました。石川県穴水町の仮設住宅で行われるサロン活動に4月と12月に組合員理事と職員を派遣しました。7月には「金魚ねぶた」をお届けしました。



災害支援募金の取り組み

- 岩手県大船渡市山林火災支援募金
- 大分県佐賀関大規模火災支援募金
- 熊本県令和7年8月豪雨災害支援募金
- 令和7年12月青森県東方沖地震に係る県内被災者への義援金募金

社会的貢献活動

くらしを守り、住みよい地域づくりをすすめます。
子どもやお年寄りを大切に作る地域づくりをすすめます。

平和活動 ピースアクション

核兵器や戦争の悲惨さを学び継承し、二度と戦争を繰り返さないために平和の尊さをみんなと考えあう「ピースアクション2025」に取り組みました。



広島と長崎で原爆の被害を受けた青森県在住の
二重被爆者福井絹代さん

ユニセフ活動



世界の子どもたちの生命と健やかな成長を守るためユニセフ募金に取り組んでいます。

東ティモール指定募金	1,006,794円
一般募金	602,480円

ハンガーフリーワールド

組合員から寄せられた有価物を換金し、ハングラディッシュなどの飢餓に苦しむ人々の自立支援に活用しました。

2024年12月から2025年5月までの有価物換金額は1,194,603円となりました。

農産品の商品提供について

提供する商品について

コープあおもり浪岡物流センターでは、毎週、日曜日から木曜日まで週5日間商品のセットをおこなっています。

商品をセットする段階で、農産品に関しては、「検品作業」をおこなっております。検品時に「商品の傷み、キズ、腐れ等」で、はじかれた商品から、傷んだ部分を取りのぞいたりすれば、食してもなんら問題の無い商品を、セット終了の翌日、金曜日にとりまとめています。このとりまとめた商品から、さらに「腐れ、カビ等」の商品を取りのぞき提供品を準備しています。

物量は、カゴ車で2~4台になります。25年度は、2,850品目 約12,839kgを提供しました。





このように、かご車に提供商品を積載しています。

受け取りの法人の方が協力して仕分けしています。



●法人の選定と受取日は、青森県社会福祉協議会で調整しスケジュールを組みます。



さいごに

今後も、さらに活発な活動になるよう、他企業、諸団体、青森県社会福祉協議会と協力して、地域貢献してまいります。



ご清聴ありがとうございます

RUMI KATO

070-6952-7909

r-katou@coopaomori.com

<https://www.aomori.coop/>

